

長崎県の介護人材確保等支援制度

長崎県福祉保健部長寿社会課介護人材確保推進班

県長寿社会課の介護人材確保に向けた取組

県では、「多様な人材の参入促進」と「働きやすい環境づくり」を2つの柱として介護人材の確保・定着を図っています。(ここでは主なもののみ説明します。)

1. 多様な人材の参入促進

(1) 魅力発信

- ・介護のしごと魅力伝道師
- ・介護の仕事の魅力発信ポータルサイト

(2) マッチング支援

- ・welなが(ふくしのお仕事ステーション)
- ・福祉・介護の就職フェア(合同面談会等)

(3) 外国人介護人材の確保・定着

- ・ながさき外国人介護人材育成サポートセンター
- ・外国人介護人材居住環境整備支援補助金

(4) 資質向上

- ・介護職員初任者研修の開催
- ・訪問介護人材確保事業補助金(同行訪問支援)

2. 働きやすい環境づくり

(1) 介護現場の生産性向上

- ・ながさき介護現場サポートセンター
- ・ケアプランデータ連携システム
- ・介護テクノロジー普及促進補助金

(2) 処遇改善等

- ・介護職員処遇改善加算取得促進特別支援事業
- ・長崎うれしかハート介護事業所(Nはーと)

(注意)

事業内容は令和8年度の予算が成立おらず未確定であり、ここでは令和7年度の事業内容を踏まえて説明します。

1. 多様な人材の参入促進の取組

(1) 魅力発信

介護のしごと魅力伝道師

目的

介護の仕事に熱意を持った若手介護職員が、進路や職業選択の時期に近い中学生や高校生を対象に介護の仕事のやりがいや魅力を伝える講座を実施。

主な活動

次世代の担い手への働きかけ

・中学校や高校を訪問し、介護の仕事のやりがい等を伝える講座の実施等。

イメージアップイベントへの参加

・地域のイベントやWeb を活用した情報発信などで介護の仕事のPR。

介護のしごと魅力伝道師の養成

介護のしごと魅力伝道師の希望者を毎年度募集 事業所の推薦が必要

介護のしごと魅力伝道師を養成するための勉強会等を定期的開催

お問い合わせ先

長崎県福祉保健部長寿社会課介護人材確保推進班

電話095-895-2440

介護の仕事の魅力発信ポータルサイト

目的

介護事業所や学校等が介護の仕事の魅力を発信するコンテンツ(冊子・動画等)を活用できるよう、ポータルサイトに掲載

掲載内容

介護事業所のPR などに、ポータルサイト掲載のコンテンツ等を利用可能

・魅力発信パンフレット「Ichigo Kaigo」

・介護職員へのインタビュー動画

・ショートドラマ「介護の仕事を選んで欲しいわけじゃない」

Instagram でも、動画等を継続的に発信。



1 . 多様な人材の参入促進の取組

(2) マッチング支援

welなが(ふくしのお仕事ステーション)

目的

福祉人材センターが「welなが(ふくしのお仕事ステーション)」という新たな愛称で、福祉・介護分野で働きたい求職者と、人材を求める介護事業所をマッチング。

実施内容

福祉の専門スタッフであるキャリア支援専門員がきめ細やかにマッチング支援。

○長崎市の窓口に加え、大村市、雲仙市の社会福祉協議会のリモート窓口(モバイルタブレットを設置して遠隔での相談が可能な窓口)、メタバース窓口(インターネット上の仮想空間)を設置。

○「welなが」登録の求人情報は、民間の採用サイト「バイトルやindeed」等にも無料で掲載。

福祉求人・求職マッチングサイト「welなが」やLine で情報発信や支援。

ハローワーク等と連携した求職支援を実施。

お問い合わせ先

長崎県社会福祉協議会welなが(ふくしのお仕事ステーション)

長崎市茂里町3-24 電話095-846-8656

福祉・介護の就職フェア(合同面談会等)

目的

介護事業所の人事担当者と求職者との個別面談の機会を提供するため、welなが(ふくしのお仕事ステーション)が合同面談会、オンライン面談会、地域密着のミニ面談会を開催

参加事業所の募集

福祉求人・求職マッチングサイト「welなが」等で募集

お問い合わせ先

長崎県社会福祉協議会welなが(ふくしのお仕事ステーション)

長崎市茂里町3-24

電話095-846-8656

1. 多様な人材の参入促進の取組

(3) 外国人介護人材の確保・定着支援

ながさき外国人介護人材育成サポートセンター

目的

介護事業所における外国人介護人材の受入や育成等を包括的に支援する

実施内容

- ・外国人材の受入に向けた受入制度の説明、事例の紹介等を行うセミナーの開催
- ・外国人材受入後の教育・指導に関する悩みなどを支援する相談窓口を設置
- ・外国人材を対象に、日本語能力向上のための研修(オンライン・オンデマンド)
- ・ " " 介護福祉士資格取得に向けた対策講座(オンライン・オンデマンド)

お問い合わせ先

こころ医療福祉専門学校 (HPからお問い合わせください)

外国人介護人材居住環境整備支援補助金

目的

外国人介護人材を新たに受入れる事業所に対し、家賃相当額の一部を補助し、居住環境の整備を支援
補助内容

対象経費: 雇用開始から1年以内の外国人材の住居に係る事業所が負担する賃借料、共益費(管理費)

補助率: 1/2

補助上限額: 1事業所あたり20万円、1人あたり1万5千円/月

上記は令和7年度の事業内容。和8年度の実施予定は今後お知らせ

お問い合わせ先

長崎県福祉保健部長寿社会課介護人材確保推進班

電話095-895-2440

1. 多様な人材の参入促進の取組

(4) 介護人材の資質向上支援(訪問介護員確保)

介護職員初任者研修

目的

訪問介護事業所の訪問介護員として働きたい求職者等を対象として、受講料等無料で、働くために必要な介護職員初任者研修を開催

実施内容

対象者:訪問介護員として働きたい求職者等

費用等:研修費用・テキスト代ともに無料

開催場所・研修回数等 : R8年度の実施予定は今後お知らせ

お問い合わせ先

長崎県福祉保健部長寿社会課介護人材確保推進班

電話095-895-2440

訪問介護人材確保事業補助金(同行訪問支援)

目的

訪問介護員として初めて働く方を受け入れる事業所に対し、先輩職員が同行訪問する形でのOJT研修の実施を支援。

補助内容

補助対象:初めて訪問介護員として働く方に対し、採用後3か月以内に実施される先輩職員による同行訪問

○補助単価:訪問介護の報酬単価を基に、1回あたりの補助単価を設定する予定

補助率:1/2

補助上限額:1人あたり6万5千円

R8年度の実施予定は今後お知らせ

1. 多様な人材の参入促進の取組

(4) 介護人材の資質向上支援(研修等)

階層別研修(新人・中堅・経営層)

目的

介護職員の資質向上及び定着促進のため、新人職員、中堅職員、経営層等それぞれの階層に応じた職場定着、キャリアアップ等や、テーマ別の合同研修を実施(10月～2月頃開催)

研修内容(令和7年度)

新人職員向け研修:「認知症を知る～可能性が広がるケア～」 「新しい介護技術2～更衣・食事～」等

中堅職員向け研修:「介護職のアンガーマネジメントについて」、「ノーリフトケア・介護DX・科学的介護 未来の介護を形づくる三本柱」、「誇りを持って働ける介護現場へモチベーション維持の実践法」等

経営層向け研修:「ハラスメントの理解」「人材募集のために私たちが取り組めること」等

お問い合わせ先

長崎県介護福祉士会 電話095-842-1237

介護に関する入門的研修

介護に関する入門的研修とは?

介護に関する資格・研修のうち、最も基礎的なもの 上位研修の受講時間の一部が免除

実施内容

対象者:介護の資格取得に関心のある方、介護の仕事に関心がある方、家族介護中の方など

○研修時間:21時間(3日程度)の研修

○開催回数:6回開催(県内各地で開催)

開催時期 10～12月(県内各地で開催)

お問い合わせ先

麻生教育サービス株式会社西九州支店

電話095-872-7916

令和8年度の実施予定は今後お知らせ

2.働きやすい環境づくり

(1) 生産性向上

ながさき介護現場サポートセンター

目的

介護テクノロジー(見守りセンサー、移乗・入浴・排泄等の支援機器、介護ソフト等)の導入や活用など、生産性向上に関する介護現場からの無料相談に対応

介護テクノロジーを試しに使いたい介護事業所に、試用貸出企業への取次を実施

実施内容

介護テクノロジー導入・活用等の無料相談窓口

・介護テクノロジーを活用した介護現場の業務改善方法、導入実例、製品情報等の生産性向上に関する相談に対応(オンラインでの相談可)

介護テクノロジーの試用貸出

・厚生労働省「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」による「介護ロボットの試用貸出リスト」に掲載している機器を無料で2週間程度貸出

介護テクノロジーの効果的な導入・活用に向けたセミナーを開催

最新の介護テクノロジーの機器展示会

・令和7年度にはオンライン機器展示会も開催予定

お問い合わせ先

ながさき介護現場サポートセンター(事務局:麻生教育サービス株式会社)

お問合せは、ホームページのお問合せフォームからお願いします。

<https://aes-medicalwelfare.com/n-kaigo/>

「ながさき介護現場サポートセンター」で検索

2.働きやすい環境づくり

(1) 介護現場の生産性向上

ケアプランデータ連携システム

目的

モデル地域において、事業所間のネットワークを形成し、ケアプランデータ連携システム活用による業務負担軽減の実証モデル事業を実施し、導入過程・活用方法・効果等に関する報告会を開催
(3月14日開催予定)

実施内容

- モデル事例の紹介
- リーフレット・動画の紹介

お問い合わせ先

長崎県福祉保健部長寿社会課介護人材確保推進班 電話095-895-2440

介護テクノロジー普及促進補助金

目的

介護事業所における業務効率化、職員の負担軽減、介護サービスの質の向上等に効果的な介護テクノロジーの導入や研修等の経費を支援。

補助内容(令和7年度)

対象経費: 移乗支援(装着型・非装着型)、移動支援、排泄支援、見守り支援、コミュニケーション支援、入浴支援、ICT(介護ソフト等)の導入経費や、その活用に必要な研修経費

補助率: 4/5

補助上限額: 400万円

専門家等による審査会で、効果的な事業計画かなどを審査

お問い合わせ先

長崎県福祉保健部長寿社会課介護人材確保推進班 電話095-895-2440

2.働きやすい環境づくり

(2) 処遇改善

介護職員処遇改善加算取得促進特別支援事業

目的

県社会保険労務士会に委託し、介護事業所の処遇改善加算等取得のため、専門家(社会保険労務士)を派遣し、加算取得に必要な賃金規程整備等について助言。

実施内容

専門家に、無料で、3回まで相談可。

令和6年度に、これまでの「介護職員処遇改善加算」、「介護職員等特定処遇改善加算」、「介護職員等ベースアップ支援加算」が「介護職員等処遇改善加算」に一本化されたため、新加算の取得や上位加算への移行等を支援

お問い合わせ先

長崎県社会保険労務士会 電話095-821-4454

長崎うれしかハート介護事業所(Nはーと)

目的

介護人材の確保・育成や利用者サービスの向上に積極的に取り組む介護事業者の認証制度

内容

「新規採用者の育成体制」「労働環境・処遇の改善」「キャリアパスと人材育成」「事業所の運営等」に関する評価項目で基準を満たすか審査

- 募集時期(6月～9月)に、オンライン説明会を開催予定
- 認証基準を満たすため、介護労働安定センターから「雇用管理改善の相談援助」等の支援あり
認証事業所については、県等が積極的にPRを実施。
- 認証基準を満たさないが、積極的に取り組む事業所の宣言制度(届出)も整備。

お問い合わせ先

長崎県福祉保健部長寿社会課介護人材確保推進班 電話095-895-2440

3. イベント等のお知らせ

2月24日(火) 介護現場革新セミナー・機器展示会

時間 12:00-17:30(セミナー13:00-16:30)

場所 長崎県庁大会議室

内容

最新テクノロジー機器の体験会に加え、離島での業務協働化の事例、介護現場でのAI活用事例など、生産性向上に向けたセミナーを開催します。

参加申込

県HPかQRコードから申込フォームへアクセスしていただき、必要事項を入力のうえお申込ください。



2月24日(火) Nagasaki Care Hero's 2025



時間・時間 13:15-15:05

場所 長崎県庁大会議室

内容

本県の介護のしごと魅力伝道師から厳選された発表者が、自らの介護のしごとに対する思いを熱く語るイベントを開催します。

参加申込

介護現場革新セミナー・機器展示会と同様の申込方法です。



3. イベント等のお知らせ

2月26日(木) セミナー「私たちの訪問介護の挑戦『在宅介護をあきらめない!』」

時間 13:00-14:00

場所 WEB(オンライン開催)

内容

人材不足が続く中、訪問介護がどのようにサービスを提供していけばいいのか。今年度、厚生労働大臣賞を受賞した事業所である愛知県の「福祉の里」が、経営改善や生産性向上のヒントを提供します。

参加申込

県HPかQRコードから申込フォームへアクセスしていただき、必要事項を入力のうえお申込ください。



3月3日(火) セミナー「施設における自立支援介護の今」

時間 14:00-17:00(予定)

場所 出島メッセ(予定)

内容

施設入所者の自立支援を進めることは、介護現場の負担軽減に加え、経営の改善、ひいては社会問題となっている医療体制への負荷軽減にもつながります。多様な先進事例をご紹介し、介護施設での自立支援の取組を推進します。

参加申込

メルマガ等でお知らせします。

3. イベント等のお知らせ

3月12日(木) セミナー「五島発!“多様な働き方”実践報告」

時間 13:00-14:30

場所 WEB(オンライン開催)

内容 離島の事業所から始まった、働き方改革の新しいかたち。多様な働き方の実現に向けて取り組んだ「週休3日制」。導入プロセスや工夫、現場で起きた変化など、実践から得られた具体的な成果をご紹介します。また、事業所の魅力発信の手法などもお伝えします。

参加申込 QRコードから申込みください。

お問い合わせ先

麻生教育サービス株式会社 電話092-432-6266



3月14日(土) 「令和7年度ケアプランデータ連携システム導入モデル事業報告会」 ・セミナー「ケアマネジャーの負担軽減と『介護保険外サービス』」

時間 13:00-17:00(予定)

場所 未定

内容

介護サービス調整の中心的存在であるケアマネジャーの負担軽減に向けて、ケアプランデータ連携システムの活用促進に加え、近年ニーズが大きくなっている、夜間のケアや外出支援など「介護保険外サービス」の普及に向けた課題を介護現場の皆様と一緒に考えます。

参加申込

県介護人材メルマガ・HPのほか、介護支援専門員協会からお知らせ予定

すべて貴重な機会となりますので、積極的にご参加ください。

4. メールマガジン登録のお願い

長崎県介護人材メールマガジン

長崎県では、介護事業所に向けた人材の育成・確保に関する情報(人材確保関連施策、イベント、募集などの情報)を、メールマガジンでお知らせしています。

- ・募集やイベント実施等の都度に配信(不定期だが、月に数回配信)
- ・登録料は無料

新規登録方法

以下の要領でメールを送信いただければ、後日、登録完了メールを送信します。

(1週間以内に返信がない場合は、お問い合わせ先へご連絡ください)

【メール送信先】kaigojinzai@pref.nagasaki.lg.jp

【メール件名】介護人材メルアド登録希望

【メール記載内容】

- (1)登録希望メールアドレス
- (2)法人名
- (3)事業所名
- (4)担当者名

お問い合わせ先

長崎県福祉保健部長寿社会課介護人材確保推進班

電話095-895-2440